

商店街の魅力を“明日”につなげ!

新宿区商店会情報誌

# 新宿商人

あきんど

第9号

2018年12月号

話題のイベントをチェック!  
新宿アイランド商業施設出店者会  
新宿アイランド杯  
のど自慢大会2018

著名人インタビュー  
「商店街の思い出」  
ルー大柴さん (タレント)

豚キムチ丼 550円	チキン御膳丼 550円	ソースカツ丼 550円	コロケ 500円	スカツ 550円	ヒレカツ 650円	カキフライ 550円	豚カツ 550円	豚みそ 550円	豚キムチ 550円	チキン 550円	ごぼう 550円	肉の豆炒め 550円	ハンバーグ 550円	
豚焼肉丼 550円	親子丼 550円	カツ丼 550円	チキンカツ 550円	からあげ 550円	アジフライ 550円	豚焼肉 550円	豚塩だれ 550円	チキン御膳 550円	チキンピリ辛 550円	とり皮キムチ 550円	カツ煮 550円	カレー 550円		



開かれた組織が  
新たな可能性を生む

## これぞ 地域融合力

北本町中央通商店会  
(大阪府八尾市)



# 新宿商人

第9号  
2018年12月号

あきんど

## 目次



【連載】商店会ちょこっと散歩  
第9回 新宿マンモス通り商栄会 …… 3

【連載】話題のイベントをチェック!  
第9回 新宿アイランド商業施設出店者会  
**新宿アイランド杯  
のど自慢大会2018** …… 4

【全国特集】活気と魅力がある全国の商店街紹介  
**これぞ地域融合力**  
北本町中央通商店会(大阪府八尾市) …… 6

【連載】「つなぐ」  
対談:私たちはこうして店舗を引き継ぎました  
第9回「ほていや」 …… 9

【連載】著名人インタビュー「商店街の思い出」  
第7回 ルー大柴さん(タレント) …… 10

【連載】こだわりの逸品  
第9回 飯田高遠堂の「刀剣」 …… 11

【連載】売上アップ講座  
もっと売れる店になる!手書きPOP講座 …… 11  
第9回「商品の良さを伝えるPOPとは?」

新宿区商店会イベントカレンダー/  
区からのお知らせ …… 12

### 〈表紙の店〉

**成田屋肉店** ☎03-3209-8465

昭和24年(1949)創業。約30種類そろそろ弁当のほとんどが550円。注文を受けてから調理するので、熱々が食べられる。国産鶏使用のやきとり1本100円もファンが多い。



📍新宿区大久保3-10-1 オレンジコート内  
🚶JR山手線・西武新宿線高田馬場駅戸山口から徒歩8分 🕒9時~19時  
🌧水・日曜、祝日



新宿区商店会情報誌 新宿商人

第9号 2018年12月号(季刊)

発行/新宿区文化観光産業部産業振興課

〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ 新宿

☎03-3344-0701

制作/株式会社JTBパブリッシング

©新宿区文化観光産業部産業振興課

※本誌のデータは平成30年10月現在のものです。発行後に料金、営業時間、定休日、メニュー等の営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。

## 商人の街 **今昔** ストーリー

### 新宿百人町明るい会 商店街振興組合

昭和22年(1947)に「明るい会」として任意団体発足。同38年(1963)「新宿百人町明るい会商店街振興組合」となる。大久保つつじまつり、盆踊り、百人町まつりなどイベント活動も活発。



### **昔** 1989年

ビル化が進み、現在のような街並みが整った。北新宿一丁目交差点はスクランブル交差点だった。

写真提供/三原家(柏木親友会)

### **昔** 1939年

大久保駅方面を望む。オートバイに乗った隊列が向かうのは陸軍戸山学校(現戸山公園)か。ボンネットバスが懐かしい。

写真提供/三原家(柏木親友会)



### **今** 2018年

交差点にはホテル、オフィス、商店、マンションが入居する22階建てのビル(左)が建ち、通りには飲食店が軒を連ねる。



## B サンキューホルモン

さんきゅーほーもん



☎03-5272-5155

激辛好きにはたまらない  
リーズナブルな絶品焼肉

店名にある通り、390円(サンキュー)から焼肉やホルモンが楽しめる。全メニューが好みで激辛に変更できるので、お試しあれ。ランチは、カルビ定食やホルモン盛り定食各980円とリーズナブルに美味しい焼肉が食べられる。

①新宿区歌舞伎町2-41-8 植木ビル1F ②西武新宿線西武新宿駅北口から徒歩5分 ③11時30分～翌3時(ランチは～15時) ④無休



「ドリンクもサンキュー価格です」と店長のバク・グムビさん



カルビ定食やホルモン盛り定食など、ボリューム満点

## A 幸栄堂

こうえいどう



☎03-3209-4640

地元商店会員に  
頼りにされる判子屋さん

昭和47年(1972)創業の判子店。実印はもちろん、会社印も手彫りで製作するのがこだわりだ。周辺店舗からオーダーを受け、オリジナル리티ある判子を手掛けている。

①新宿区大久保1-12-3 カーサ第2新宿1F ②都営大江戸線東新宿駅A1出口から徒歩6分 ③9時～21時30分 ④無休

職人歴約70年という島村幸雄さん。確かな技術で判子を製作する



創業時から変わらぬたたずまい



# 商店会 ちょこっと散歩

## 【連載】第9回 新宿マンモス通り商栄会

いつもは通り過ぎる商店街も、ちょこっと散歩で新たな発見。  
職安通り沿い、東西約600mに延びる商店街には、  
日本で唯一の鬼の福授け神社のほか、韓国料理店も軒を連ねる。

長光寺は文禄3年(1594)に武田家臣を弔うために建立された



島崎藤村旧居跡。明治38年(1905)から約1年間住んでいた

## D 上林商店

かんばやししょうてん



☎03-3200-8584

飲食店に関わる消耗品の数々  
ここに来ればすべてがそろろ

折り箱やコースター、紙コップ、ナプキンなど、店舗に関わるありとあらゆる消耗品がそろろ。特に割り箸はお徳用から高級品、さらには形が異なる各国の箸まで豊富。幅広く使用できる業務用洗剤なども人気だ。

①新宿区歌舞伎町2-42-11 ②西武新宿線西武新宿駅北口から徒歩1分 ③9時～18時 ④日曜、祝日、第3土曜

充実の品ぞろえの食品包装資材が安価で購入できる



## C 富士生花店

ふじせいかてん



☎03-3209-4436

歌舞伎町御用達の花屋  
ニーズに合う花束も好評

2代目店主が営む創業65年の生花店。切り花や鉢植えなどがそろい、記念日や誕生日など、イメージを伝えれば2,000円～で花束を作ってくれる。シクラメンやポインセチア、リースなど、クリスマス用の花も豊富。

①新宿区歌舞伎町2-17-9 藤井ビル1F ②都営大江戸線東新宿駅A1出口から徒歩3分 ③10時～21時(土・日曜、祝日は～19時) ④無休



「花々を見て季節が感じられるように心がけています」と店主の藤井博文さん

稲荷鬼王神社の名前にちなみ、節分の際は「福は内、鬼は内」と唱える



小泉八雲記念公園は、小泉八雲終焉の地である大久保に開園。近くには終焉の地碑が立っている





【連載】

話題のイベントを  
チェック! 第9回

新宿アイランド商業施設出店者会

# 新宿アイランド杯 のど自慢大会2018

西新宿にあるオフィスビル、新宿アイランドで2日間にわたって開催された「のど自慢大会」。プロ顔負けの出場者の歌声に思わず足を止める人たちも多く、予選会・決勝大会と2日間にわたって行われたイベントは大いに盛り上がった。



出演者と観覧者が一体に  
予選会・決勝大会・表彰式

- ①優勝者・2位・3位には、トロフィーと新宿アイランドのお買い物券が贈呈された
- ②パティオ広場には、テーブルとイスが常設されており、普段から憩いの場になっている。のど自慢大会では、普段とは異なる雰囲気新鮮な様子
- ③今回の優勝者は中学校1年生。昨年は3位だったが、見事栄冠に輝いた
- ④音響や照明が本格的なステージを演出。観覧者のスティックライトも効果的だった



## 西新宿のステージで 自慢の「のど」を披露

新宿アイランド屋外のパティオ広場で、2018年10月17日・18日に「新宿アイランド杯のど自慢大会2018」が開催された。

10月17日は予選会。1部(12時〜)・2部前半(17時30分〜)・2部後半(18時45分〜)に分かれ、採点機能付きカラオケマシンによる得点で順位が決定する。ステージ上には得点が表示されるスクリーンを設置し、その点数に出場者や観覧者から歓声が上がった。各回上位5名、計15名が翌18日の決勝大会に進出した。

広場には多くの観覧者が集まっていた。のど自慢大会の迫力あるライブ感の中、それぞれが思い思いに食事やお酒を楽しんでいた。また、音や

光の効果もあり、のど自慢大会が開催されていることを知らない通行人たちも興味を引いたようだ。

10月18日は、17時30分〜決勝大会。観覧者全員に赤と青のスティックライト、新宿アイランドで利用できる「のど自慢」のクーポン券が配布された。出場者の順位は、決勝で歌ったカラオケマシンでの得点と、麻倉未稀さんをはじめとした審査員の持ち点を加えられる。出場者は歌のイメージに合わせた衣装を着たり、仲間たちの応援に盛り上げられたりと、それぞれが個性的に歌い上げた。

全出場者の歌唱後には麻倉未稀さんのライブが行われた。テレビドラマでお馴染みの『ヒーロー』をはじめ、パワフルな歌声が会場一帯を包み込んだ。



ポスターやホームページでイベントを周知させた



圧巻の歌声

## 麻倉未稀さんライブ

◎80年代のドラマ主題歌から新曲まで歌い、観覧者もその歌声に聞き惚れていた



6



3



4

### 新宿アイランド 商業施設出店者会

西新宿の高層ビル街にある商業施設タイプの商店会。商店会員は、飲食店や物販店などを中心に全53店舗。ビル周辺では「LOVE」のオブジェをはじめ、多くのアート作品が見られる。新宿区商店会連合会特別会員。



◎化学反応によって発光するスティックライトが会場を盛り上げる



5



新宿アイランド杯のど自慢大会は今年で2回目です。2016年度に新宿アイランド夏祭りを実施し、昨年からのイベント時期を10月に変更して秋に行うことになりました。イベントを検討していく中で、出場者だけでなく応援団も集まり賑わうと思いのど自慢大会になりました。昨年は天候の不安などがあつたため、屋内のアクアプラザで予選を行いました。屋内だったので、「のど自慢大会を行っていますよ」と誘導しても入ってくれなかったり、応援する方も遠慮がちになって盛り上がりには欠けました。今年は予選から屋外ステージのあるパティオ広場で行い、出場者の歌唱レベルが高かったこともあって、会場も盛り上がりました。審査方法は、カラオケマシンによる得点なので、透明性があると出場者にも好評です。

周辺オフィスで働く人をはじめ、多くの人たちへのど自慢大会に出たいと思われようないイベントに育てていきたいです。のど自慢大会以外にもライブやマジック、トークショー等、毎月イベントを行っています。西新宿の名所として、これからも地域を盛り上げていきたいですね。

今年から予選会2部と決勝大会で観覧者にスティックライトを配布したところ、会場に一体感が生まれ、応援が大変盛り上がりました。イベント当日は通常より集客が多かった店舗もありました。観覧者の中にはのど自慢大会を鑑賞しながら食事やお酒を楽しんでいる人も見られましたので、来年以降は各店舗でテイクアウトメニューの販売も考え、イベントとの相乗効果を狙いたいと思います。

昨年からはお買い物券を贈呈しました。賞金の方がいいのでは」という意見もありましたが、もっと新宿アイランドを利用していただきたいと思い、お買い物券にしました。ですが、このイベントを通じて「新宿アイランドにはさまざまな店舗がある」と、普段利用していない方や商圏以外の方々にも施設認知度を上げられたと思います。

### 商圏以外の人たちにも 認知度が高まる



キーパーソン  
に聞く

インタビュー  
**本間辰男さん**  
(新宿アイランド商業施設出店者会  
販促委員会委員長)

昨年は予選全出場者が歌い終わってから決勝進出者を発表しましたが、結果発表まで時間がかかってしまいました。今年は改善し、各回で決勝進出者を発表しました。上位3名にはお買い物券を贈呈しました。「賞金の方がいいのでは」という意見もありましたが、もっと新宿アイランドを利用していただきたいと思い、お買い物券にしました。ですが、このイベントを通じて「新宿アイランドにはさまざまな店舗がある」と、普段利用していない方や商圏以外の方々にも施設認知度を上げられたと思います。



開かれた組織が新たな可能性を生む

# これぞ地域融合力

中小企業庁が刊行する『はばたく商店街30選』2018に選ばれた大阪府八尾市の北本町中央通商店会。売上アップの一因にもなったという商店会の「サポーター」制度を現地取材した。



## 北本町中央通商店会 (大阪府八尾市)

サポーター制度を導入し  
イベントを活性化

大阪市に隣接する八尾市にある北本町中央通商店会は、近鉄八尾駅の北西に位置する全長約200mの商店街。近隣には大型ショッピングセンターやスーパーがあり、店舗の撤退も重なったことで客数は減少したが、今では回復傾向にあるという。

その要因の一つが商店会員以外のサポーター制度の導入だ。北本町中央通商店会の勝浦会長に伺うと、「商店会加盟店は40店舗弱の規模で、このうち半分くらいの店主が高齢でした。イベントも10数年前にガラガラ抽選会をやったのが最後でした。こ



北本町中央通商店会会長の勝浦宏佑さん

のままではいけないという危機感があつたので、私が7年前に会長になったときに、若返りを図りました。ただ役員は6人しかいないので、何を

するのにも人が足りなかったのです。そのような事情から、以前から商店会外部の人たちと一緒に何かできないかと考えていたこともあり、サポ-





商店会員・サポーターの垣根を越えて熱い議論が交わされている



同じくサポーターの新井さんからは、「僕はここが地元で不動産業をしているのですが、空き店舗があると、エリアの価値が下がってしまいます。だから、自分の生活圏にある商店会を盛り上げて、本業につなげることができたらと思います」と力強い言葉があった。

近くの大阪経済法科大学も商店会活動に参加している。勝浦会長は、「大学は商店会員だったので、一緒に何かできないかと働きかけました。最初は写真部にイベントを撮影してもらうことから始まり、そこからだん

だん広がって、今では学生や先生にイベントの企画書を書いてもらうなど、さまざまな協力をしてもらっています。」

経済学部経済学科の徳丸義也教授に伺うと、「大学にとって、商店街のお店と連携することに大きな意義があります。

例えば、八尾市の特産である枝豆を使ったコーヒーを商品化して商店会と一緒に販売したり、夏まつりに出店するなど、学生とともに商店会の活性化事業や実際の経営活動を体験させてもらっています」と語る。

大阪経済法科大学生でサポーターの吉村さんは「先輩に誘われてサポーターになりました。大学生はけっこう時間があるし、せっかく八尾市にいるのだからやってみたいと思います。卒業した先輩の中には商店会のイベントがあるときは、わざわざ訪ねてくれる人もいます。先輩から後輩へ、サポーターも受け継がれていることがわかる。

商店街周辺にはマンションが建ち、ファミリーや若い世代の住人も多い



ター制度を導入しました。その結果、人手が確保できるだけでなく、商店会が変わるきっかけになり、よかったと思います。サポーターはお客様の代弁者だと思います。お客様目線を持ったサポーターと一緒にイベントを企画することは大きな意義があります。

サポーターは、商店会の会合に参加するのは自由で、役員とサポーターが情報を共有して責任感を持ってイベントを進めています」と話す。

### サポーターや大学との連携で商店会を盛り上げる

サポーター第1号の北方さんは「私は八尾市民ではなく、大阪市民ですが、近くのショッピングセンターに買い物に来ていました。SNSでここに商店街があり、サポーターを募集していると知って、面白そうだな、と思い応募しました。



商店会員でもある大阪経済法科大学との連携も好調の要因



さらなる大学との連携について勝浦会長は、「古くから地元で行われている露店市・お逮夜市に、今年から商店会も参加することにしました。大学の学園祭と同じ日の開催がポイントで、商店街近くのキャンパスと少し離れたキャンパスの2カ所で行うため、バスで移動します。そこで、普段は日曜には閉める商店街の駐車場を開放し、学園祭に来た人をお逮夜市へ誘導する流れを作りたいと思います。こうしたイベントも大学と一緒にやることで、これからもより強く連携して行けたらと思っています」。

**新たな顧客を取り込むことで各店舗の売上がアップする**

北本町中央通商店会の周辺では、高層マンションの建設により、子育て世代が増えているという。勝浦会長就任後、商店会では、子どもたちが職業体験をする「商店街ツアー」や「ハロウィンイベント」など、子どもや親子向けのイベントも始めた。

副会長の中村さんは、「うちはパン屋なのでファミリー層がお客様です。お母さんたちから『楽しかった』『もうちょっとこ

副会長兼イベント事業担当の中村祥代さん



うして欲しかった』などのお言葉をいただいています。店のスタッフも積極的にお客様の声を聞き、頑張ろうという気持ちになっていきます」と話す。

「イベントはお客様に商店会を知ってもらおうきっかけと考えています。イベントのほかに、POPの書き方やSNSでの情報発信など、いろいろな勉強会も行っています。それによって売上がアップしたり、客数が増えたりすれば、今まで消極的だった店舗もどうしたらいいかと考えるようになります。本業につながるイベントの企画が何より大事だと思います」と勝浦会長は力を込める。

サポーター制度の導入や大学との連携など、積極的に動くことで新たな可能性が広がっているようだ。



地域の親子たちに好評な商店会のイベント。会員やサポーターも楽しみながら参加している





【連載】「つなぐ」

対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました

第⑨回「ほていや」さん(叔父→甥)

兄弟で営んできた店を弟が継ぎ、その店を甥が継ぐ。家業を守るスタイルもさまざま。「店を手伝うことが当たり前だった」。そう語る甥の言葉に、家業の強さを見た。

兄弟でやっていた店だから  
兄の息子につなぐのも自然なこと

兄弟で営んでいた店を、3年前、兄の他界に  
ともない弟が引き継ぎ、その店を甥が継ぐ。大  
正時代から続く家業はこうして守られる。

【叔父】私の息子は自身でコンビニを経営して  
いるので跡は継ぎません。自分の代で終わりか  
なと思ったこともあったけど、甥が継いでくれ  
るというので安心しました。

【甥】八百屋は一人ではできない商売です。今は  
家族みんなで協力してやっていますが、人を雇  
うとなると、早朝の仕入れから夜遅くの片付け、  
伝票整理まで長時間労働なのでなかなか大変で  
す。家族が元気なうちはよいのですが、将来の  
ことは考えなければなりませんね。これは、多  
くの個人商店が抱える問題だと思います。

【叔父】現在、四谷地区では八百屋はうち1軒だ  
け。店売りも以前に比べると減少しています。  
個人商店はどれも大変だと思います。おかげさ  
までうちの店は、保育園や学校、飲食店などと  
の取引があるので、幸いにも続けています。



写真右から岩崎捷二郎さん、岩崎 誠さん、捷二郎さ  
んの奥様、誠さんのお母様。4人で営む家族経営の店



地域柄、単身者や核家族が多く、トマト1個、長ネ  
ギ1本、キャベツ半分という単位で買っていく

お客様とのふれあいを大切に  
これが個人商店の強みになる

家業だから、この店で働くことが必然だった  
と話す甥。安心して任せていると話す叔父。

【甥】子どもの頃から店の手伝いをしていたので、  
ここで働くことが当たり前と思っていました。  
だから、高校を卒業してすぐにこの店に入った  
のも、ごく自然なことでした。

【叔父】甥は、すでに25年以上のキャリアがあ  
るので、今さら教えることもありません。仕入  
れも私が野菜、甥は果物と分担しています。自  
分で仕入れて、自分で値をつけて売る。これが  
八百屋商売の醍醐味です。いいものを安く仕入  
れたときはうれしいし、やり甲斐も感じます。

【甥】お客様とのふれあいが楽しいですね。これ  
はインターネットやコンビニの買い物では体験  
できないと思います。お客様に「おいしかった」  
と言ってもらえたときは本当にうれしい。

【叔父】うちはぬか漬けや白菜漬けなど、漬け物  
が自慢です。母親の代から続いているこの味を、  
これからも引き継いでいきたいですね。



ほていや

●ほていや

☎03-3351-5421

📍新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ1F 🗺️東京メ  
トロ丸ノ内線四谷三丁目駅1番出口から徒歩5分

🕒10時～20時 🗓️日曜、祝日



甥・岩崎 誠さん「1個、1本という単位でも  
売れるのが個人商店のいいところ。お客様  
にとって便利な店でありたいと思います」



叔父・岩崎捷二郎さん「青果は天候によっ  
て相場が左右されるので、暑い、寒い、雨、  
台風などで一喜一憂します」





ルーさんが通った創業約70年の銭湯、弁天湯。特徴的な店内壁画は、地元の富久さくら公園

実家は富久町で印刷業を営んでいました。今から40年くらい前の23〜24歳のときに家を出ましたが、それまではずっと新宿育ちです。

私が20歳の頃は、西口には淀橋浄水場があって、タヌキも出るようなところでした。東口は紀伊國屋書店や中村屋、新宿高野などがあり、映画館もたくさんあったので、その頃からにぎわっていましたね。洋服などの買い物は伊勢丹が多かったように記憶しています。

家族でよく行ったのは、新宿三丁目交差点のところにあつた不二家です。初めて洋食を食べた店で、エビフライが好きでした。タカノフルーツパーラーに行ったり、中村屋のカレーを食べたり、今でも鮮明に思い出します。

歌舞伎町は家から近かったので、夜、受験勉強しておなかのすくラーメンを食べに行きました。今ではコマ劇場もなくなってしまう、歌舞伎町もずいぶん様変わりしましたね。

実家の周辺は、小さい店がいっぱい並ぶ商店街で、家の前にはこんにやく屋と八百屋がありました。銭湯もある下町っぽい雰囲気な街でした。

あの店のあの料理……  
おいしい記憶が  
今でも鮮明に蘇る

Profile

タレント

ルー大柴

●るーおおしば

昭和29年(1954) 新宿区生まれ。日本語と英語をトゥギャザーした話術で活躍。富士山麓清掃や地域のゴミ拾いなど、環境活動にも取り組む。茶道・遠州流師範、山野美容芸術短期大学客員教授も務める。



Lou Oshiba

タレント

ルー大柴

「商店街の思い出」  
第7回

た。印刷の仕事が忙しいときは、「余丁町砂場」というそば屋によく出前を頼んでいました。当時私はいつもカレーうどんを注文していました。今でも近くに行くとき立ち寄ります。

幼稚園は、近くの西光幼稚園(現在閉園)に通っていました。西光庵という尼寺が運営されていて、なぜか尼さんの姿が恐かったことを覚えていますが、学芸会でウサギの役を演じたとき、拍手もらったことがすごく嬉しくて、このときの喜びが芸能界を目指すきっかけになりました。

コマ劇場やシアターアプルの舞台の打ち上げのときによく利用したのが歌舞伎町にあつたいわし料理の傳八(2018年1月に閉店)です。なめろうやつみれ汁がおいしい店で、子どもを連れていったこともありました。ある日、息子が「親父、子どもの頃連れて行ってくれた傳八に彼女と一緒に行ってきた」と言うんです。料理の記憶って強く残っているんですね。(談)



西光庵には尾張藩14代藩主の徳川慶勝と、息子の義宣が眠る



今もルーさんが立ち寄るといふ余丁町砂場。最近とはぬきそばの注文が多いとか



【連載】  
こだわりの逸品

地元で愛される名品、  
話題の品をご紹介します

「日本刀は、鍛冶師、研師、鞘師、  
金工師、塗師など多数の人が  
創り出す日本美術の総合芸術  
作品」と話す飯田さん



## 第9回 飯田高遠堂の「刀剣」



明治13年(1880)創業。店には常時50振以上の  
刀剣が展示され、刀剣の小道具や甲冑など  
も販売する

この店では、平安時代から室町時代の古刀を中心に、人間国宝の現代作家のものまで幅広く扱う。顧客は全国の博物館やコレクターが多く、名品が入ったとホームページで告知すると、国内外から問い合わせメールが殺到するという。

「本物か、偽物か、いくらくらいのものかというのには足繁くオークションなどに通えばわかる。刀剣の商売で一番難しいのは、A級品なのか、B級品なのかという『格をつかむこと』。そのためには、国宝や重要文化財級のA級品をたくさん見て、目を養うことが重要」と5代目店主の飯田慶雄さんは話す。

「刀は手入れをしなければ錆びてしまう。それが700〜800年にもわたって受け継がれてきたのは奇跡的。だから、次の世代に伝えていく責任がある」と話す。



鎌倉時代初期、備前国(現岡山県)で製作された特別重要刀剣  
指定の「家忠(古備前)」。価格は2,000万円



### 飯田高遠堂

●いいでこうえんどう

☎03-3951-3312

📍新宿区下落合3-17-33

🚶JR山手線目白駅から徒歩3分

🕒10時~17時30分 🌧水・土曜、祝日



### 相談者

土佐屋

●とさや

☎03-3953-8225

📍新宿区西落合2-6-4

🚶都営大江戸線落合南長崎駅A1出口から徒歩8分 🕒9時~18時 🌧日曜



## もっと売れる店になる! 手書きPOP講座

店頭販促コンサルタント 中村心 先生

【連載】  
売上アップ  
講座

第9回

「商品の良さを伝えるPOPとは?」

今回は、「商品の良さを伝えるPOPの作り方を知りたい」という要望にお応えします。現在のPOPは、名刺サイズの紙に商品名と価格を写しているだけ。これでは商品の魅力は伝わってきません。とはいえ、名刺サイズの紙に、これ以上、文字を書くとは読みづらくなるので、魅力を伝えるためのPOPを、もう1枚置くとういでしょう。

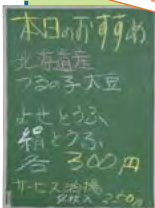
「商品の魅力を伝える宣伝コピーの書き方が分からない」とのことですが、「こだわり」厳選した北海道産大豆を使用しています!、「購入者からの意見」他の豆腐より柔らかくて、おいしいと評判!、「おすすめ」の食べ方「大豆の味がしっかりとれているので、ぜひ調味料なしでどうぞ!」等をストレートに書けばOK! POPとは、本来、店員の代弁者です。

あまり難しく考えず、自分が訴えたいことを書けばよいのです。

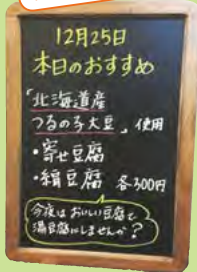
また、「スペース的に名刺サイズしか置けないので、小さくても目立つPOPにしたい」とのこと。そのため簡単な方法は、紙の色や形を変えること(POP例参考)。これは現在出している「商品名・価格POP」の差別化にもなります。

ブラックボードに関しても、POP同様、内容が淡泊すぎるため、1行でもよいので、自分から伝えたいことを書くとういでしょう。

BEFORE  
土佐屋のボード



AFTER  
中村先生のボード



BEFORE  
土佐屋のPOP



AFTER  
中村先生のPOP



おいしい豆腐を求めて、遠方からも買いに来るとい

中村心 ●なかむら こころ  
株式会社店頭販促コンサルティング代表取締役。店頭改善のコンサルティングで数多くの実績を挙げている。  
<http://www.chanchacapoo.com/>

●誌上で中村先生のアドバイスを受けたいお店を募集します。商品POPを出したことがない方もOKです。ご希望の方は産業振興課までご連絡ください。



# 新宿区商店会イベントカレンダー

※開催日程は今後変更する場合があります。

1月8日～2月24日

## 染の街、中井・落合 いろどりフェア

中井商工会・中井商友会  
☎ 03-3953-0040 (中井商工会)

今年度初開催の中井商工会・中井商友会の共催イベント。期間中、各店舗での楽しみ企画に加え、スタンブラリーでは「染」がモチーフのオリジナルバスタオルをプレゼント。



2月3日

## もちつき大会

オリエンタル通商店会  
☎ 03-3951-2478

鼓稻荷(つづみいなり) 児童公園で開催される、子どもたちに人気のイベント。つきたての餅を使ったあんこ餅やきなこ餅、雑煮などが来場者に振る舞われる。



2月12日～3月15日

## 神楽坂通り 竹あかり2019

神楽坂通り商店会  
☎ 03-3268-2802

バレンタインデーからホワイトデーまでの期間中1カ月間、神楽坂通りの街路灯34本と、毘沙門天門前に竹あかり(竹灯籠)のイルミネーションが点灯する。



3月1～31日

## 平成30年 花の街づくり運動

北新宿四丁目商友会  
☎ 03-3368-5721

期間中、各店舗の前にはプランター植えの花が、街路樹には桜の造花が飾られ華やいだ雰囲気に。「花祭りセール」が同時開催され、買い物客に鉢花の引換券が配布される。



## 「平成31年度商店街支援事業に関する説明会」を開催します

平成31年度の商店街補助金申請に向け、下記のとおり、説明会を開催します。申請にあたっての必要書類、注意事項等をご説明しますので、是非ともご参加ください。

説明会内容  
(予定)

1. イベント事業
2. 活性化事業  
(カラー舗装、マップ・ホームページ作成、Wi-Fi 整備)
3. LED街路灯関連事業

日時

平成31年2月5日(火) 19時～20時30分

会場

BIZ新宿(新宿区立産業会館)3階  
研修室A(新宿区西新宿6-8-2)

問合せ先：新宿区文化観光産業部産業振興課 ☎03-3344-0701

## 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の 認定申請を受付けています

中小企業・小規模事業者等が、設備投資を通じて労働生産性の向上を図ることを目的とした生産性向上特別措置法が施行されたことを受け、区では、国の同意を得た新宿区導入促進基本計画に基づき、中小企業者等が作成した先端設備等導入計画の認定事務を行っています。区から先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者等は、固定資産税の特例や、国補助における優先採択等の支援措置を受けることができますようになります。

新宿区における認定申請の方法等の詳細は、区のホームページをご覧ください。

[http://www.city.shinjuku.lg.jp/jigyo/sangyo01\\_sentan.html](http://www.city.shinjuku.lg.jp/jigyo/sangyo01_sentan.html)

新宿区トップページ>産業・ビジネス>産業振興・企業支援



※ホームページに掲載している「先端設備等導入計画策定の手引き(新宿区版)」に、制度の概要、認定申請の方法、税制支援と金融支援の説明があります。

認定申請書の提出先・問合せ先：新宿区文化観光産業部産業振興課 先端設備等導入計画担当  
〒160-0023 新宿区西新宿 6-8-2 BIZ 新宿 ☎ 03-3344-0701 ☎ 03-3344-0221

## 「新宿商人」第10号は、2019年3月発行予定です 商店会の情報を募集します

商店会の皆様からの情報を募集しています。区内の商店会に向けて発信したい情報、クローズアップしてほしい取り組み等ありましたら、下記までお寄せください。

※「商人の街 今昔ストーリー」「ちょこっと散歩」「つなぐ」「売上アップ講座」に登場して下さる商店会、商店も募集中です。

※「商店会イベントカレンダー」の次回10号掲載分は、2019年4月～6月の商店会主催のものに限ります。情報の締切は2019年1月10日(必着)です。

新宿区文化観光産業部産業振興課

☎03-3344-0701 ☎03-3344-0221 メール:shoten-rece@city.shinjuku.lg.jp

※本誌は、新宿区内の商店会・商店主向けに発行しています。ご提供いただいた情報のすべてを掲載できない場合もありますのでご了承ください。